

2009 夏のキッズ無人島冒険学校

9泊10日

8月8日(土)～17日(月) 9泊10日

国頭村伊部・安田ヶ島 子ども25名(年長～小学6年生)



安田漁港にてさかなつり(8/12)

今年の冒険学校は過去最長の9泊10日。幼稚園のちびっ子から小学6年生のお兄ちゃんまで、沖縄本島北部“やんばる”は伊部の集落を舞台に、海山、川、そして無人島とさまざまな冒険に挑戦しました。年齢や性別を越えて心のつながった“仲間”に出会った子ども達だけの夏休みです。

1日目 大家族生活のはじまりだ!

8/8

【晴れ☀️】

いよいよはじまった夏の冒険学校。1日目は移動と生活の基盤をつくるのが目標。まずは恒例の“大買い出し”で10日分の食材を揃えよう。卵250個、ニンジン80本、お米70kg…半端じゃない量にお店の棚も空になった!夕方、伊部の宿泊場所に到着後は、はじめての風呂、料理、洗濯と大家族生活がはじまった!



「キュウリ60本?」班に分かれて買い物をした!



風呂はもちろん“ドラム缶風呂”。裸の付き合いだ!

2日目 タナガールグムの飛び込み大会

8/9

【晴れ☀️】

2日目は毎年大人気の“タナガールグム”での飛び込み大会。ここは森の中にある大きな滝壺。岩の上からの飛び込みやターザンロープなど、迫力満点のチャレンジが楽しめる!どちらも大人でも足がすくんでしまうほど。最初のジャンプには、死ぬほど勇気がいるけど、できたときのあの快感は忘れられない。



ターザンロープで一回転ジャンプをきめた!



何度も何度も挑戦した!



冷たくて気持ちがいい〜!

3日目 伊部岳の森へ探検に出発!

8/10

【晴れ☀️】

今日は、森へいろんな生き物を探しに行こう。ヤンバルクイナなど貴重な生き物が棲むこの森は、沖縄のとても大切な財産なんだ。キノボリトカゲ、オオジョロウモ、ノグチゲラの突き跡…生き物だけでも20種類以上も見つけたぞ。午後は、陣取りゲームの“王様とり”で盛り上がった。この遊びは子ども達の心がひとつになる!



大きなキノボリトカゲをつかまえたぞ〜!



「勝つぞ〜!」食器洗いを賭けて王様とりで勝負だ!

4日目 シュノーケルで覗いた青い海

8/11

【晴れ☀️】

台風の余波も去り、ついに海に入れる時がやってきた。真っ青な伊部の海でシュノーケルに挑戦だ。初めての子ども使い方を練習したら、深いところまで魚を探しに泳ぎ出してみた。ゴーグルで覗いた海では、カクレマノミの“ニモ”、大きなミノカサゴ、いろんな魚が出迎えてくれた。今日は夕方までのんびり海に就いていました。



海の危険生物も教わって準備万端!さあ、泳ぐぞ!



きれいな海は、水の深さを忘れさせてくれる。

5日目 みんなで考えた“フリーデイ”

8/12
【晴れ☀️】

子ども達が活動を決める日。前日の夜遅くまでかかってみんなで話し合って出来たプログラムは、午前“さかなつり”、午後“王様とり”、そして“港ごはん”。魚釣りはネコ恒例のダンボールで作る釣り竿だ。午後は港で思いっきり王様とりで遊んだ。やればやるほど、チームワークや話し合いがうまくなる。スタッフだって本気で戦うぞ！



スズメダイにミーバイ、オジサン…たくさん釣れた！



みんな大好き“王様とり”気づけば午後7時だった！

6日目 無人島“安田ヶ島”に渡ろう！

8/13
【曇り・雨】

さあ、いよいよ無人島に渡る日がやってきた。今年はウミガメの保護のため島でのキャンプは出来ないが、透明度の高い海でシュノーケルを楽しもう！…が、島に渡った途端、突然のスクールがやってきた。おにぎりもびしょ濡れの中食べることに。でも、雨の合間にしたシュノーケルでは、水のきれいさと魚の多さに感動した！



島まではオジーの小さな船に乗った。波が近い！



初めての無人島上陸に大興奮！砂山ですら気持ちいい！

7日目 “ビバーク”にチャレンジした

8/14
【晴れ☀️】

今回、最大の冒険、チームごとの“ビバーク”に挑戦する日だ。つまり砂浜での野宿。使える道具は、ブルーシート、ロープ、スコップ、寝袋だけ。それでどうやって泊まるかは、チームごとに自由に決めた。ほとんどはシートをひいて星を見ながらごろ寝に決定！今夜は天の川もきれいに見える！砂だらけでも気持ちよく寝られました。



旗を作ったり、穴を掘って寝たり、みんなたくましい！



夜中に雨に降られたけど、シートに挟まってお休み！

8日目 朝日のまぶしさで目が覚めた

8/15
【晴れ☀️】

安田の海岸で迎えた朝、朝日のまぶしさで目が覚めた。お風呂も入らず、ビバークで疲れているはずなのに、不思議と、どの子の顔からも清々しさが感じられた。ひとつ自分に自信をつけたチャレンジでした。午後は、海岸でみつけたサンゴや貝で、アクセサリーづくりを楽しんだ。ネックレスやキーホルダー、自分だけのお土産だ。



砂浜で朝日を浴びながらのんびり朝ごはん



サンゴの骨を使って、自分の名前をつくってみた！

9日目 大興奮のおわかれパーティ

8/16
【晴れ☀️】

みんなで過ごす夜も今夜が最後。大好きな魚釣りや王様とり、ドラム缶風呂を楽しんだら、おわかれパーティをはじめよう。目玉は、一人ひとりが前に出て一芸を披露する“18番大会”。切り紙、歌の披露、剣道の型を見せる子…、それぞれが主役となるひとときだ。ずっと共に過ごした仲間を、みんなで心に刻む最後の夜。



とっても緊張をしたけど、最後まで発表出来た！



一生懸命の発表に、みんなの笑いが絶えなかった。

10日目 あっという間の“10日間”

8/17
【晴れ☀️】

ついにやってきた最後の日。10日間の日程もこうして思うと短く感じてしまう。最後の作業は大掃除。寝不足と暑さで大変な掃除の中「シャラララ〜♪」と誰からともなく、みんなで歌ってきた歌が聞こえてきた。騒然とした作業の時間も、仲間と共にする大切な思い出の時間。騒がしさの余韻を残してやんばるを後にした。



日記を書くのも最後。思い出が詰まった冒険手帳。



何度も洗濯をした洋服、今日はカバンにしまおう。

(Text by ゆうにー)